

リアルを通して生きるをつくる
ぎふMIRAI's

令和5年11月13日
岐阜市教育委員会事務局
学校指導課

1. ぎふMIRAI'sについて

2. 今年度の実践

3. 今後の展開について

1. ぎふ、MIRAI'sについて

1. ぎふMIRAI'sの位置づけ

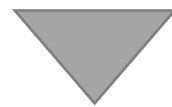
R5.4～ 第4期岐阜市教育振興基本計画の開始

【目指す教育】

希望あふれる未来を自ら拓く力を育む教育

そのために…

このまちと人から「生きる」を学び、
社会参画する力を培うことが必要



根幹をなす取組として「**ぎふMIRAI's**」を今年度より開始

岐阜市の「人・もの・こと」から、岐阜市について深く知り、
自ら関わることで、自分の生き方をつくり出す



岐阜市の資源(人・もの・こと)をベースとして、生きる力を育む

岐阜市への
深い理解

×

モデルとなる
生き方

×

岐阜市の
未来構想

=

これからの
自分の生き方

愛着と
誇り



あこがれ



当事者
意識
社会参画



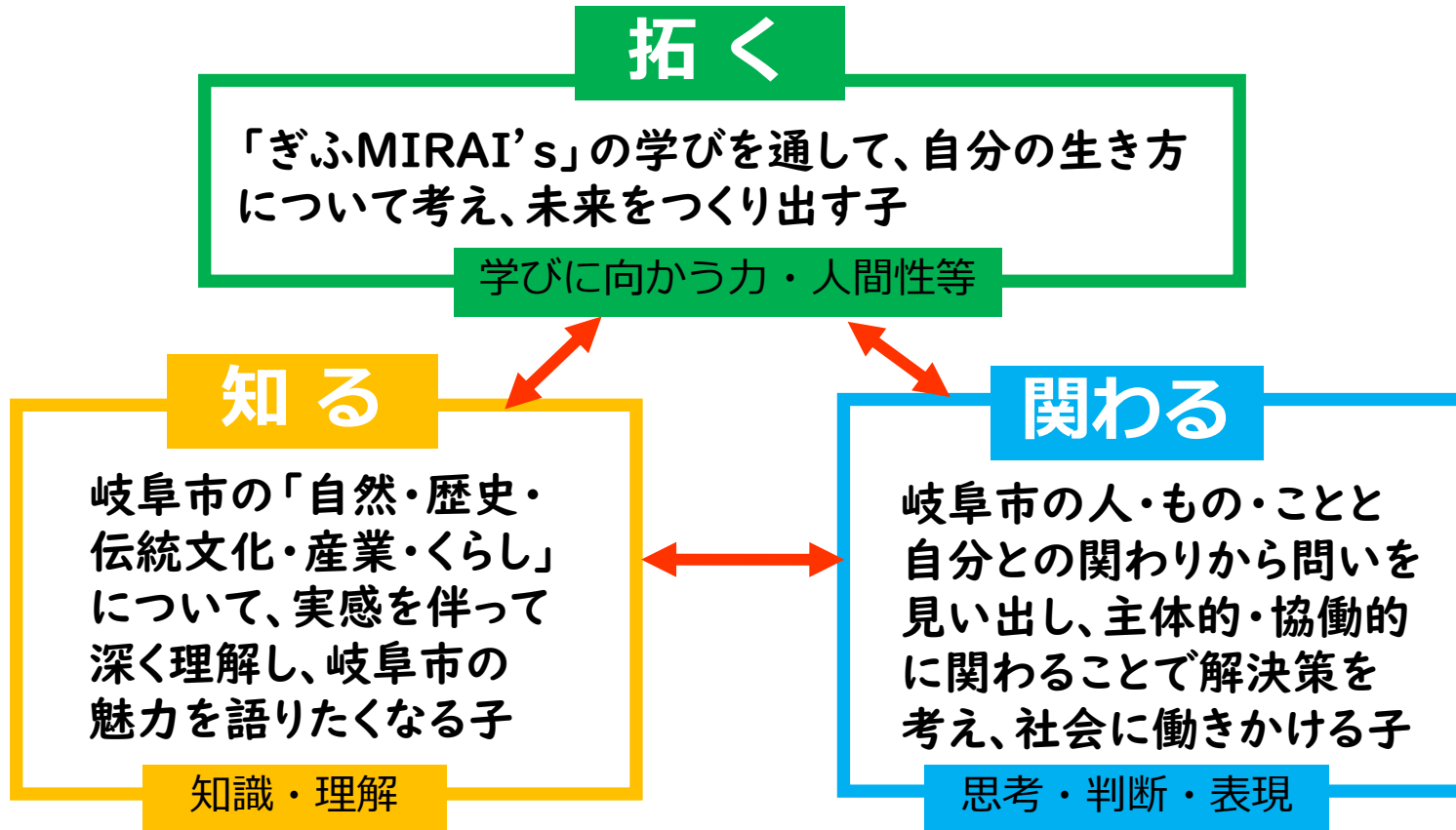
将来の
夢や目標



自分の原点(足元)が確かなものになり、将来どこで暮らしても、
岐阜市を心のよりどころとして、グローバルな視野で活躍できる子を育てる

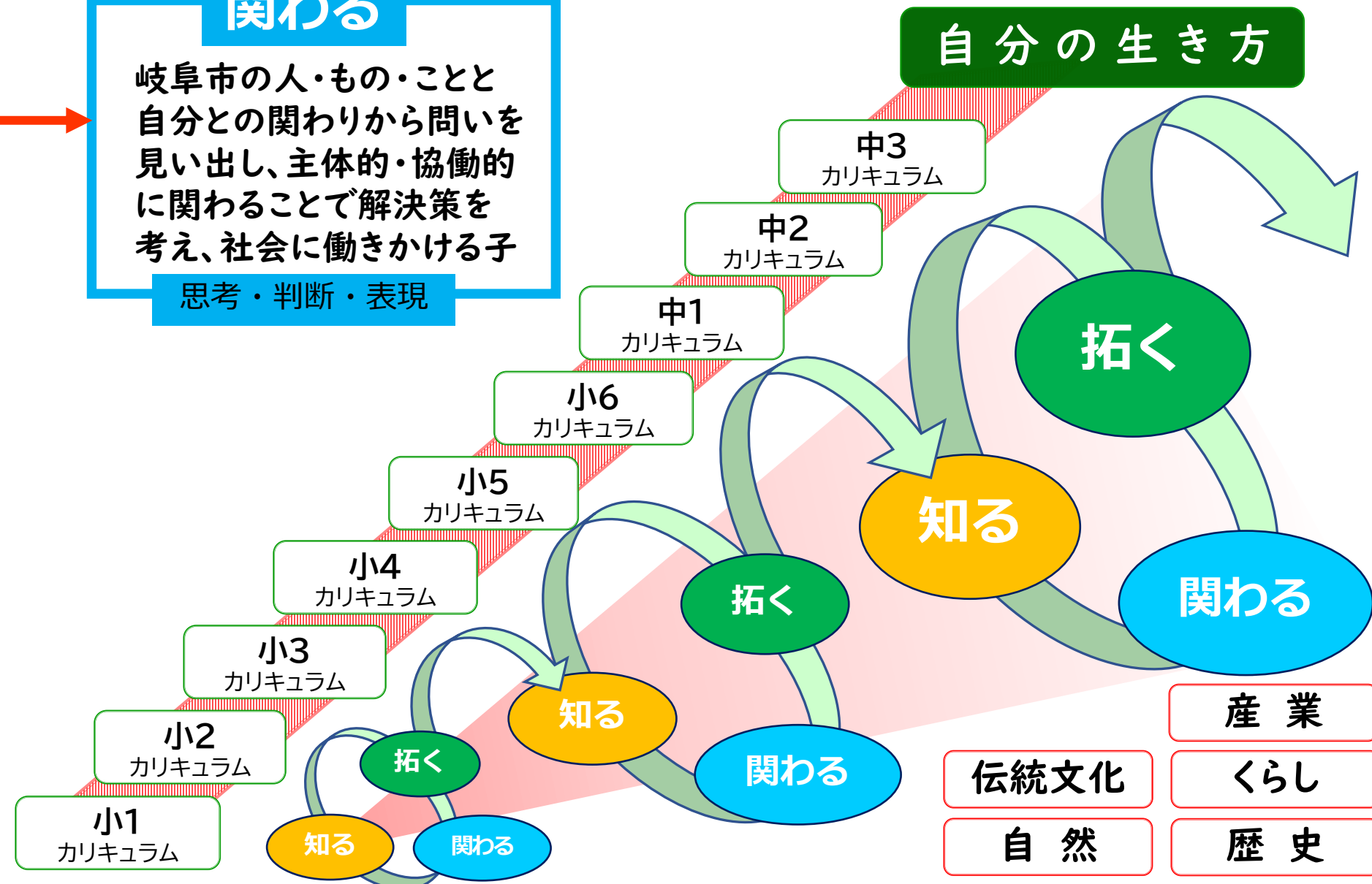
1. ぎふMIRAI'sのコンセプト

「ぎふMIRAI's」で育成を目指す資質・能力



目指す子どもの姿

自分が育つリアルな「岐阜市」の“人・もの・こと”を深く知り、主体的に関わることを通して、自分の生き方をつくり出す子



1. ぎふMIRAI'sのコンセプト

ぎふMIRAI'sを推進する 6つの施策

①「ぎふMIRAI'sチャンネル」 の実施

小学校低学年（1～3年）、
高学年（4～6年）、中学校、
それぞれを対象として、
全小中学校をオンラインで
つないだ一斉授業を行う。

②「ぎふMIRAI'sライブラリ」 の構築

岐阜市の自然、歴史、伝統
文化、産業、暮らしについて、
タブレット端末から情報を
閲覧できるようにする。

③岐阜市について直接的・ 体験的に学ぶ機会の創出

岐阜市について深く理解
したり、人の生き方に触れ
たりするための費用を補助
する。
・ぎふMIRAI'sフィールドトリップ
・出前講座

④各中学校区における カリキュラムマネジメント

小中一貫の視点から、
9年間のカリキュラムを、
ぎふMIRAI'sで身に付ける
資質・能力（知る・関わる・
拓く）で整理する。

⑤「ぎふMIRAI'sサポーターズ」 の構築

岐阜市の学校教育を応援
してくださる人材バンクを
構築する。

⑥岐阜市を教材とした 授業開発の促進

各教員（教科部）が教材
開発・実践を行う。
→教育課程等で交流する。

2. 今年度の実践

2. 今年度の実践

ぎふMIRAI'sチャンネル



← YouTube
ぎふMIRAI'sチャンネル

YouTubeライブ配信→タブレット端末を使って質問を送るなど、
双方向のやりとりが可能



5/25 柴橋正直氏(市長)
【中学生】

「自分の人生の目的をもって生活してほしい」
という言葉聞いて、僕は中学3年生で進路に
悩むことがありますが、明確な目的をちゃんと
持つことが大切だと気付きました。
(中3)

2. 今年度の実践

ぎふMIRAI'sチャンネル



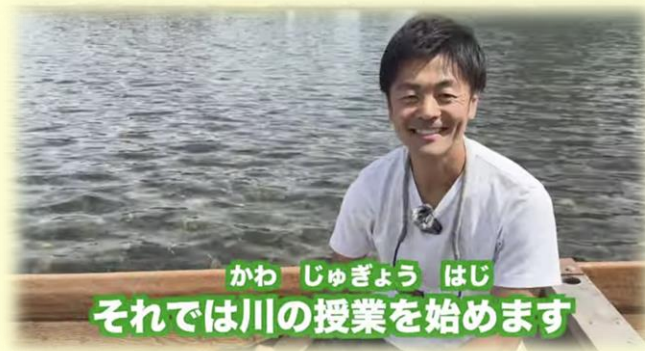
6/9 杉山雅彦氏(鵜匠)
【小学校高学年】

鵜匠さんの話を聞いて鵜飼についてもっと詳しく理解することができました。学校で鵜飼を見に行くことがとても楽しみになりました。(小5)



7/7 木戸季市氏
【小学校高学年・中学生】

私たちにできることは、戦争や核兵器について正しい知識をもつこと、戦争を起こさないという強い意志をもつことだと思います。(中2)



7/14 平工顕太郎氏(川漁師)
【小学校低学年】

長良川にカニやウナギ、すっぽんがいるって知ってびっくりしました。(小1)



9/21 宮部賢二氏(金華山研究家)
【小学校低学年】

ゴールデンウィークの頃に金華山が金色になることを初めて知りました。今度金華山に登って、ツブラジイやタイワンリスを探したいです。(小3)



11/9 長曾我部竣也氏
(FiberCraze株式会社)
【中学生】

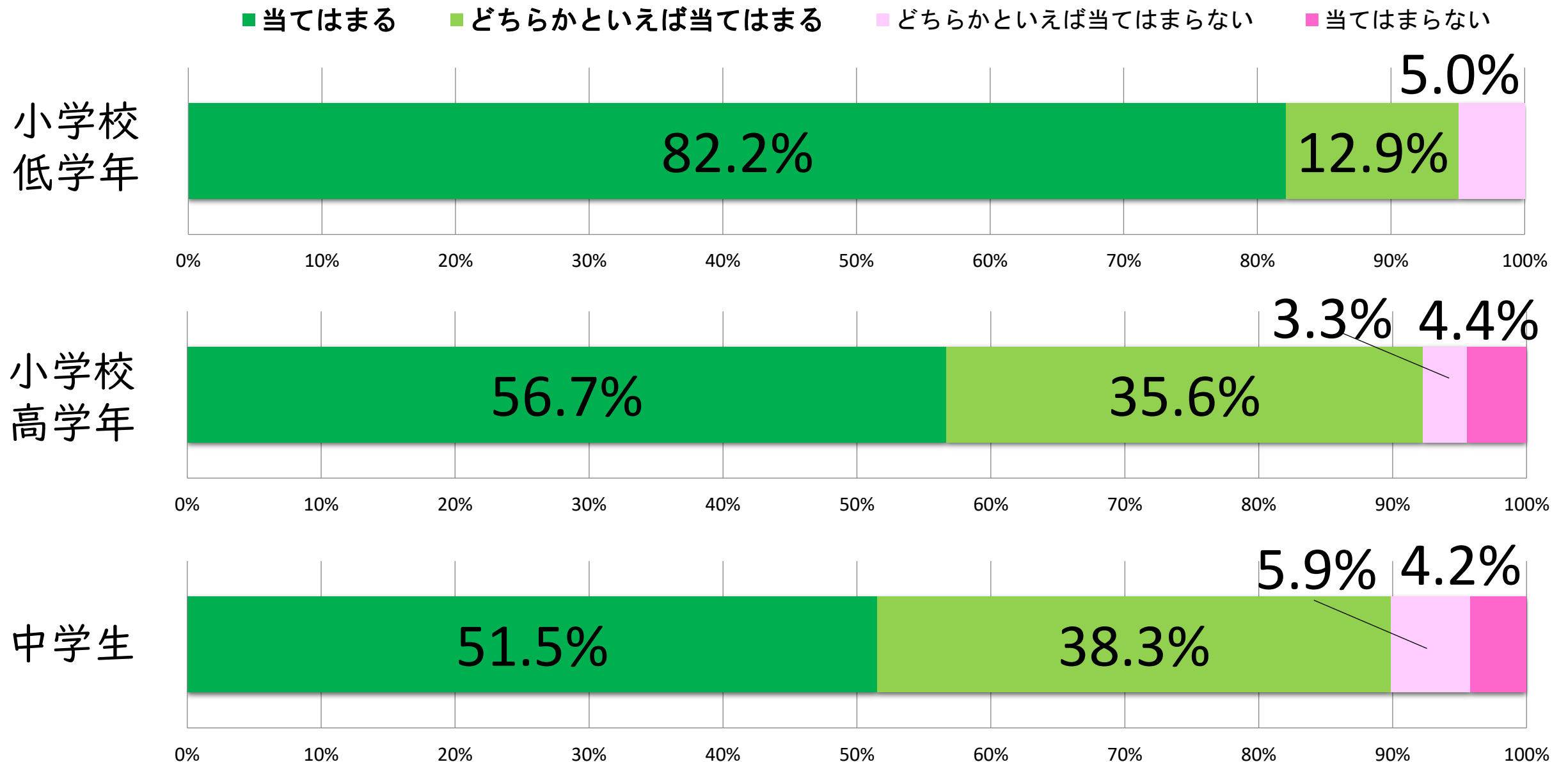


12/7 田中美紀氏
(高橋和傘店)
【小学校高学年】

2. 今年度の実践

児童生徒へのアンケート調査の結果 ※抽出校のみ

Q ゲストから話を聞くことで、岐阜市への理解が深まりましたか。

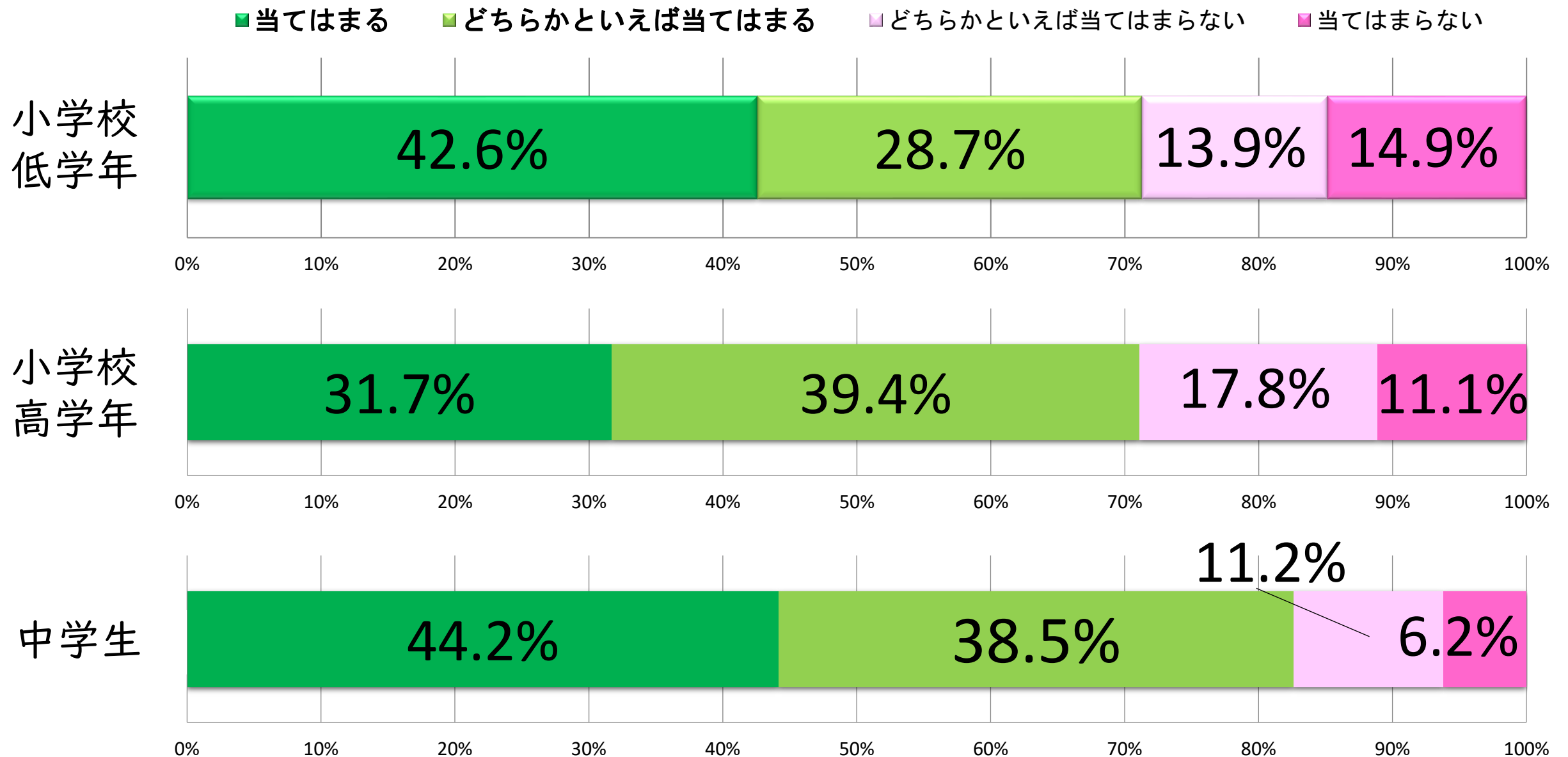


○チャンネルの視聴を通して、特に低学年において長良川や金華山についての関心が高まり、理解が深まった。

2. 今年度の実践

児童生徒へのアンケート調査の結果 ※抽出校のみ

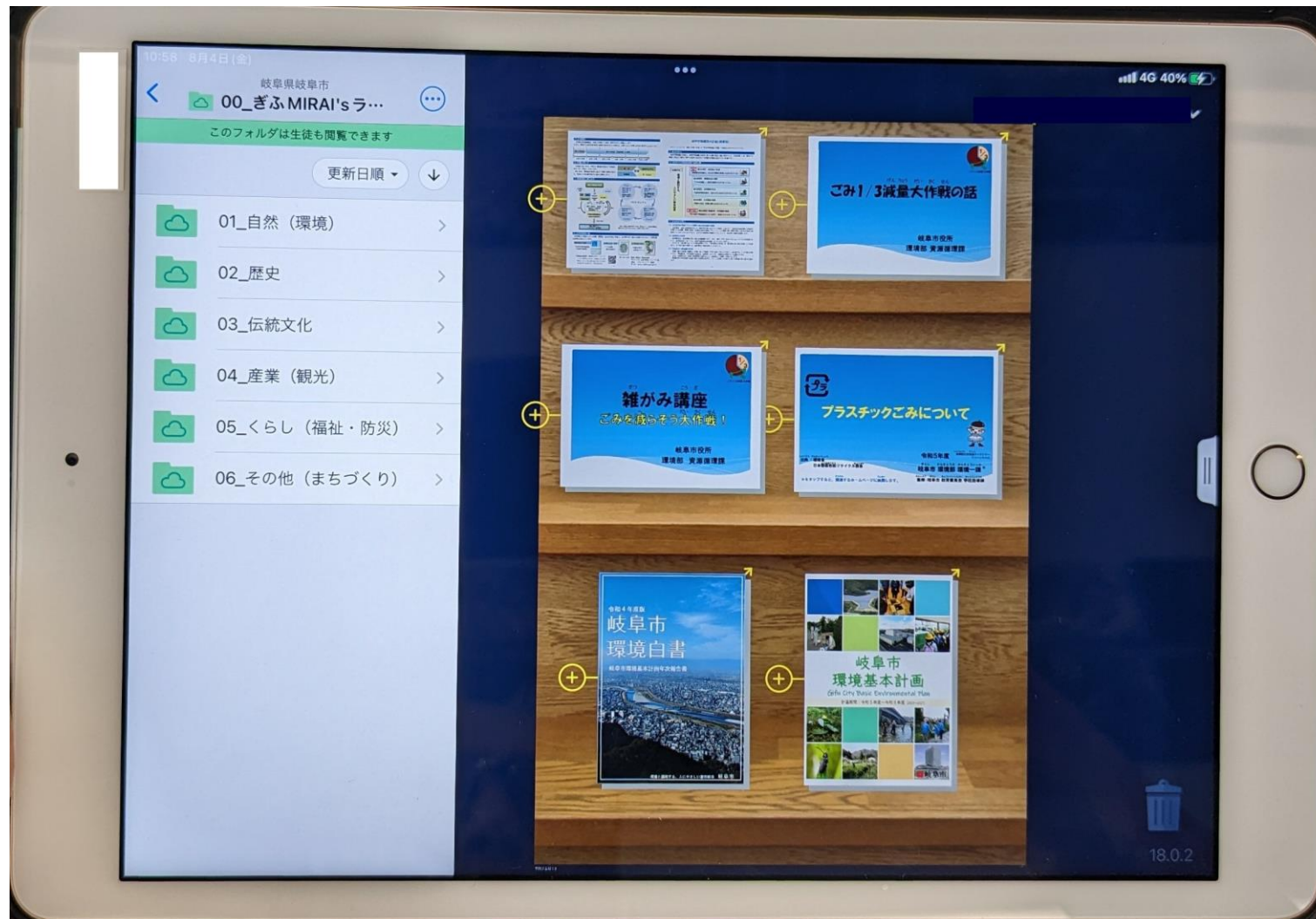
Q 自分の夢や目標、なりたい自分や生き方などについて 考えるきっかけになりましたか。



○特に中学生にとって、モデルとなる生き方をする人物に出会うことは、自分の未来について考えるきっかけをつくることにつながった。

2. 今年度の実践

ぎふMIRAI'sライブラリ



岐阜市の自然・歴史・
伝統文化・産業・くらし
について、市政刊行物
を収録。



授業支援ソフト(ロイロノート・スクール)に展開し、タブレット端末で
情報の閲覧および発表資料として活用することが可能

2. 今年度の実践

ぎふMIRAI'sフィールドトリップ・出前授業

現地でリアルに学ぶ（フィールドトリップ）

【主な行き先】

- ・岐阜市役所 ・岐阜市歴史博物館 ・岐阜市リサイクルセンター
- ・東部クリーンセンター ・枝豆選果場 ・鵜飼観覧
- ・十八楼 ・川原町 ・長良川 ・マーサ21 ・岐阜大学
- ・岐阜グランドホテル ・都ホテル



人の生き方を学ぶ（出前授業）

【主な講師】

- ・篠崎喜樹氏（岐阜空襲を記録する会） ・野平 英一郎氏（くわがた村）
- ・所浩史氏（プルシック） ・山本慎一郎氏（岐阜まち家守）
- ・野々田万照氏（音楽家） ・末永三樹氏（ミユキデザイン） ・平工顕太郎氏（川漁師）
- ・岐阜市役所環境部 ・岐阜市役所未来創造研究室

2. 今年度の実践

ぎふMIRAI'sフィールドトリップ・出前授業

現地でリアルに学ぶ（フィールドトリップ）



岐阜市の歴史がよく
分かりました。これから
岐阜市のことをもっと
調べて、魅力を伝えて
いきたいです。
(小6)

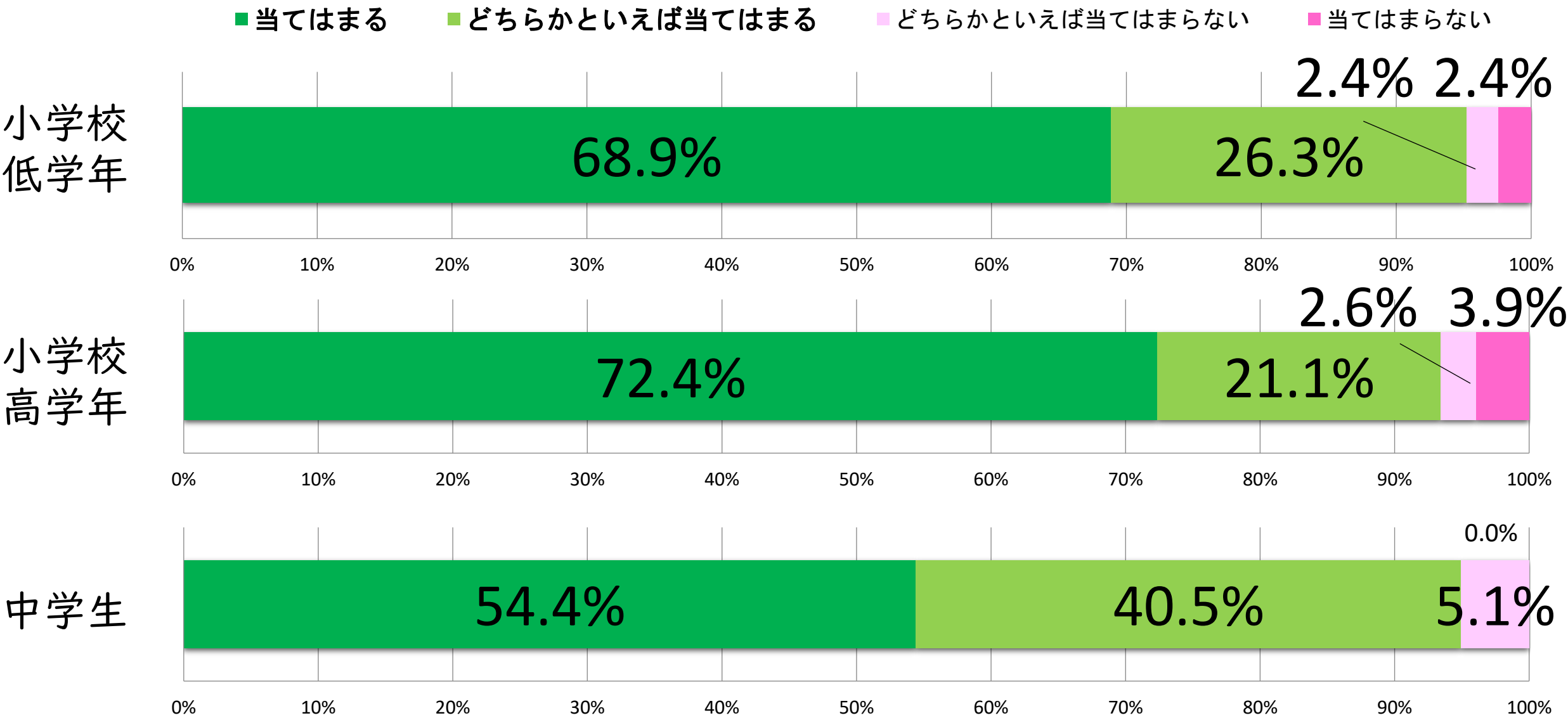


自分一人ではできないことも、
仲間と一緒に成し遂げられるよう、
人との出会いやチームワークを
大切にしていきたいです。
(中2)

人の生き方を学ぶ(出前授業)

児童生徒へのアンケート調査の結果 ※抽出校のみ

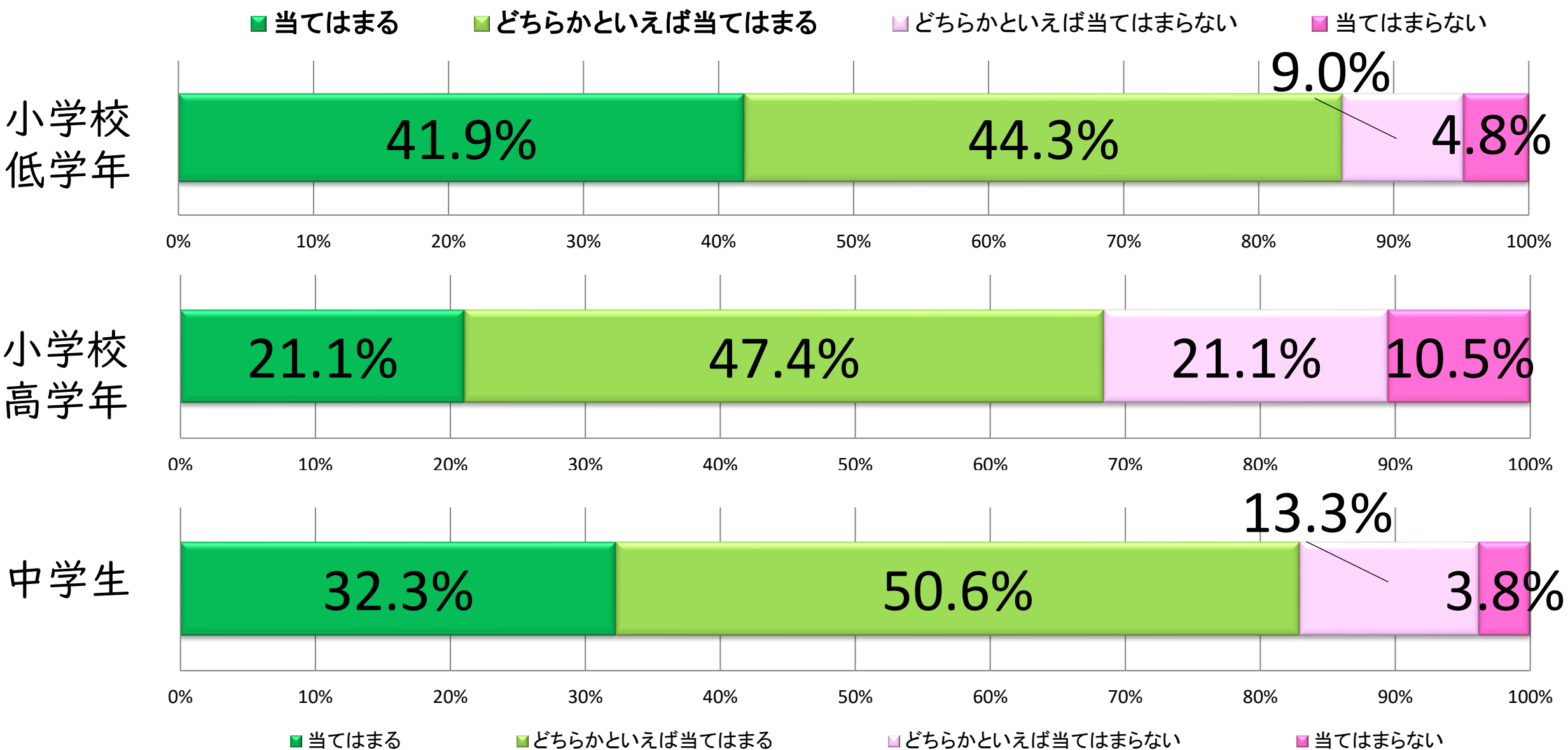
Q 校外で実物を見たり、体験したりしたことで、岐阜市への理解が深まりましたか。



○どの学年においても、現地で人・もの・ことに直接出会う学習を通して、岐阜市についての理解が深まった。

児童生徒へのアンケート調査の結果 ※抽出校のみ

Q 自分の夢や目標、なりたい自分や生き方などについて考えるきっかけになりましたか。

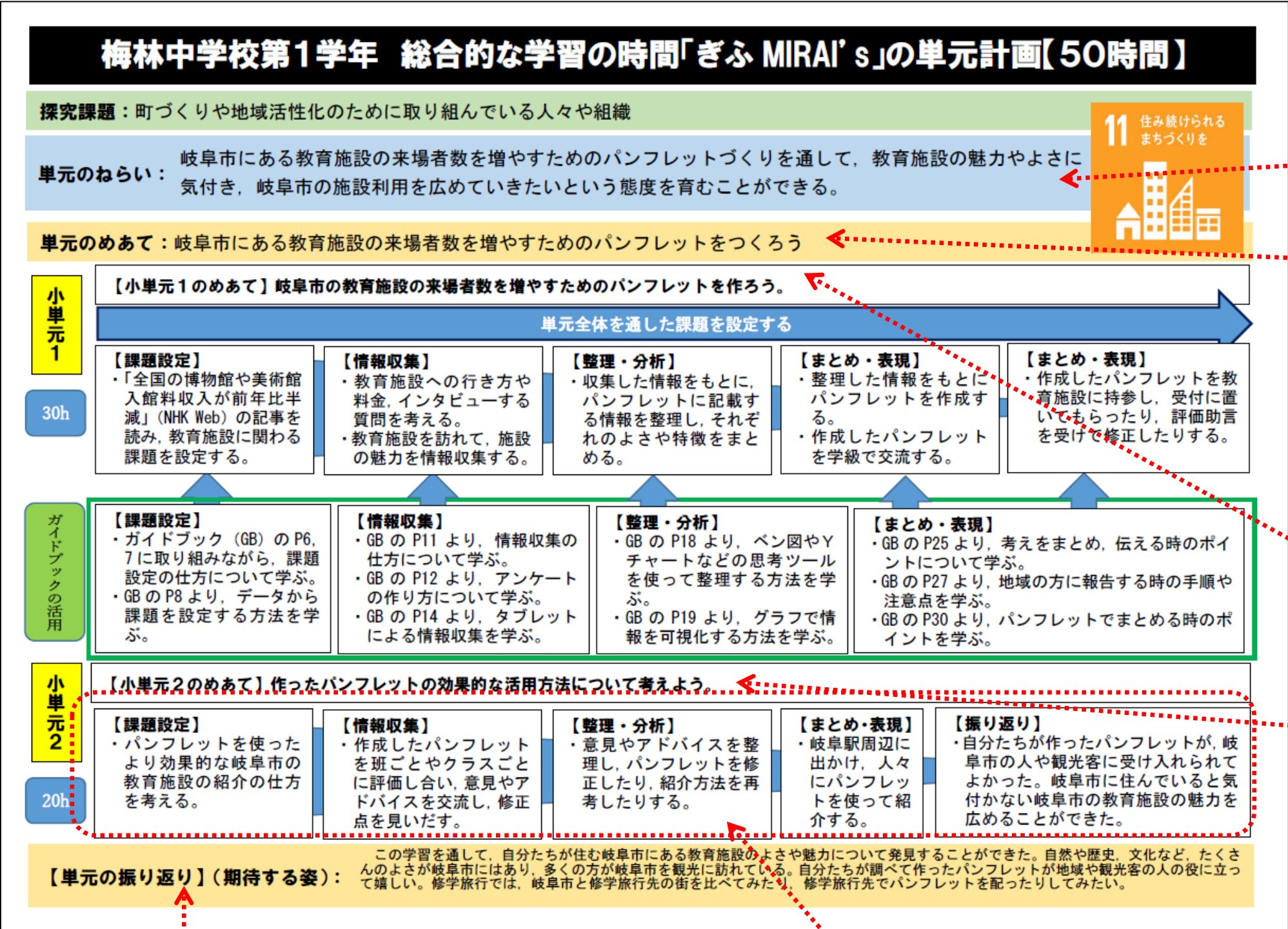


○特に中学生にとって、現地で社会の仕組みや人の生き方をリアルに学んだことは、自分の生き方について考えるきっかけとなった。

2. 今年度の実践

ぎふMIRAI's カリキュラムマネジメント

梅林中学校第1学年の例



見通しをもって学ぶことができる単元計画

- 単元のねらい（教師側）の明確化
- 単元のめあて（生徒側）の明確化

学びの連続性

単元を2つの小单元で構成

- ①岐阜市の教育施設の来場者数を増やすためのパンフレットを作ろう。
- ②作ったパンフレットの効果的な活用方法について考えよう

単元の学習（年間の学習）の出口における生徒の意識の明確化

各小单元への探究の過程の位置づけ 目指す探究の姿

①課題設定 ②情報収集 ③整理・分析 ④まとめ・表現

2. 今年度の実践

ぎふMIRAI's カリキュラムマネジメント

梅林中学校第1学年の例

梅林中学校第1学年 本単元と関連して育成を目指す各教科等の資質・能力

単元のめあて：岐阜市にある教育施設の来場者数を増やすためのパンフレットをつくろう			
時期	＜ガイドブックの活用＞	5月～10月（30時間）	11月～3月（20時間）
探究の過程		岐阜市の教育施設の来場者数を増やすためのパンフレットを作ろう。	作ったパンフレットの効果的な活用方法について考えよう。
課題設定	ガイドブック（GB）のP6、7に取り組みながら、課題設定の仕方について学ぶ。 GBのP8より、データから課題を設定する方法を学ぶ。	「全国の博物館や美術館 入館料収入が前年比半減」（NHK Web）の記事を読み、教育施設に関わる課題を設定する。	パンフレットを使ったより効果的な岐阜市の教育施設の紹介の仕方を考える。
情報収集	GBのP11より、情報収集の仕方について学ぶ。 GBのP12より、アンケートの作り方について学ぶ。 GBのP14より、タブレットによる情報収集を学ぶ。	教育施設への行き方や料金、インタビューする質問を考える。 教育施設を訪れて、施設の魅力を情報収集する。	作成したパンフレットを班ごとやクラスごとに評価し合い、意見やアドバイスを交流し、修正点を見いだす。
整理・分析	GBのP18より、ベン図やYチャートなどの思考ツールを使って整理する方法を学ぶ。 GBのP19より、グラフで情報を可視化する方法を学ぶ。	収集した情報をもとに、パンフレットに記載する情報を整理し、それぞれのよさや特徴をまとめる。	意見やアドバイスを整理し、パンフレットを修正したり、紹介方法を再考したりする。
まとめ 表現 振り返り	GBのP25より、考えをまとめ、伝える時のポイントについて学ぶ。 GBのP27より、地域の方に報告する時の手順や注意点を学ぶ。 GBのP30より、パンフレットでまとめる時のポイントを学ぶ。	整理した情報をもとにパンフレットを作成する。 作成したパンフレットを学級で交流する。 作成したパンフレットを教育施設に持参し、受付に置いてもらったり、評価助言を受けて修正したりする。	岐阜駅周辺に出かけ、人々にパンフレットを使って紹介する。 ★自分たちが作ったパンフレットが、岐阜市の人や観光客に受け入れられてよかった。岐阜市に住んでいると気付かない岐阜市の教育施設の魅力を広めることができた。
小単元特有の関連	【数学】「数学の世界へようこそ」（大日本P7） 問題を見だし、解決の仕方を探り、工夫して考えながら解決し、学びを深める学習過程を繰り返して取り組む。（思・判・表）		【理科】「レポートの書き方」（東書P32） 観察・実験の目的、準備したもの、方法、結果、考察を分かりやすく簡潔にまとめることで、得られる事実と自分の考えを明確にする。（思・判・表）
	【地理】「世界の人々の生活を探ろう」（東書P34～） 写真を読み取る技能を身に付ける。（知・技） 視点を決めて読み取り、その場所の環境や人々の暮らしを考える。（思・判・表）		【美術】「色彩の基本・仕組み、美術館へ行く」（日本文教P70～） 色の持つ性質や働きを学び、表現や生活に生かす。（知・技） 美術館を知り、地域の美術館の活動を調べる。（主体）

単元を通した関連性

【特活】「学級活動（3）」
社会の一員としての自覚や責任を持ち、社会生活を営む上で必要なマナーやルール、働くことや社会に貢献することについて考える。（思・判・表）

【道徳】「ぼくのふるさと」（東書P52）
郷土意識を深め、進んで地域の発展に努めようとする。（主体）

【国語】「情報を集めよう」（光村P60）
効果的な情報の集め方とその活用の仕方について考える。（思・判・表）

【国語】「情報を読み取ろう」（光村P62）
複数のグラフや文章の中の情報を関連付けながら読み解く。（思・判・表）

【国語】「情報を引用しよう」（光村P64）
適切な引用の仕方を考える。（思・判・表）

【国語】「思考の地図」（光村P10）
場面や目的に応じてさまざまな思考法を使い、課題を解決したり自分の考えを深めたりする。（思・判・表）

【地理】「地域調査の手法」（東書P140～）
調査のテーマを自分たちで決め、地図や写真、統計などを適切に使って調べる。（知・技）
身近な地域の特色や課題をとらえるために、実際に見たり、地域の人に聞き取りをしたりして分かったことをまとめ、他の人に分かりやすく伝える。（思・判・表）

教科横断的な学びを通して、資質・能力を育成することができる単元計画

各教科、領域の資質・能力との関連
◆単元を通して
（教科等横断的な視点）

探究の過程と各教科の関連を視覚的に整理

- ・白：課題設定
- ・橙：情報収集
- ・青：整理・分析
- ・緑：まとめ・表現

小単元の探究の過程の位置づけ

- ①課題の設定
- ②情報の収集
- ③整理・分析
- ④まとめ・表現

各教科、領域の資質・能力との関連
◆各小単元で
（教科等横断的な視点）

2. 今年度の実践

ぎふMIRAI's サポーターズ

No.	ジャンル	名前	肩書／所属等	学習内容	現地 ○・×	出前授業 ○・×	所要時間	謝金
43	伝統文化	林 恵和	東海栲流会	・岐阜市発祥の『狂俳』を学ぶ 狂俳とは…お題に対して七・五または五・七の12音で表現する文芸。	△ 岐阜公園句碑	○	1時間～ 要相談	不要
44	伝統文化	安田 多賀子	一般社団法人 装賀きもの学院 院長	和の文化・日本の心(和装を通して)	×	○	浴衣体験: 45分～90 分 要相 談 謝金:4550	経費 合計 6,000
45	伝統文化	玉井 博祐	玉井屋本舗代表	・伝統芸能(能楽)の発展と文化芸術について ・宝生流シテ方の能楽師としての長きに渡る活動 ・長良川の河畔で毎年行われている「長良川新能」について ・能の奥深い魅力と、岐阜への思いを聞き、謡のフレーズや舞を実際に体験することで、伝統文化に親しむ。	×	○	要相談	1コマ
46	伝統文化	歴史博物館 学芸員	歴史博物館	「伝統工芸品の特別講座」 ・岐阜和傘・岐阜提灯・岐阜団扇に触ったり 体験したりしながら伝統工芸品の魅力を学ぶ	○	○	45分	不要
47	伝統文化	歴史博物館 学芸員	歴史博物館	「熟詞の特別講座」 ・伝統の漁法「熟詞」について、資料を見たり 解説を聞いたりしながら学ぶ	○	○	45分	不要
48	産業	山川 晃生 山川 華奈子	山川醸造	全国的に希少な木樽製法やたまり醤油の製造 醤油文化を広げるための戦略 伝統的な製造方法と文化を継承しようとする生き方	○	○	45分～ 90分	不要
49	産業	伊藤 知子	十八楼	岐阜市の観光産業	○	○	1時間以内	不要
50	産業	所 浩史	ブルシックオーナーシェフ	職人としての生き様 (なめらかプリン®の生みの親・ご当地プリン®の火付け役)	×	○	90分～1 00分 (2コマ)	なし

市内全小中学校で
出前授業等を行って
くださるサポーターの方

- ・ 個人 42名
- ・ 団体 17団体
- ・ 市役所関係部局 31講座

幼稚園・小中学校の
支援ボランティアを
してくださった方

R4
3,046名

- ・ 学習支援
- ・ 生活支援
- ・ 給食支援
- ・ 環境支援 等

2. 今年度の実践

岐阜市を教材とした授業開発

岐阜市を教材とした授業を実践し、学校間で成果や課題を共有する



(一例)
岐阜市のスマート農業
小学校5年生社会科での実践が
期待される

○成果

- ・ぎふMIRAI'sチャンネルを通して、各学年の発達段階に応じたねらいに対して成果が上がっている。
- ・ぎふMIRAI'sフィールドトリップを通して、岐阜市についてのリアルな学びが積極的に展開され、岐阜市への深い理解につながっている。(小学校)
- ・出前授業やフィールドトリップを通して、人の生き方に触れ、自分の生き方や将来を見つめ直すきっかけにつながっている。(中学校)

●課題 (※考えられる要因)

- ・各校の取組状況に差がみられる。
※事業の実施初年度であり、コンセプトをカリキュラムに落とし込めていない。

3. 今後の展開について

3. 今後の展開



1

好事例の横展開と
カリキュラムマネジメント

2

アウトプットの場の充実

3. 今後の展開

Ⅰ 好事例の横展開とカリキュラムマネジメント

ぎふMIRAI's カリキュラムマネジメント

- ぎふMIRAI'sチャンネル・フィールドトリップ等を活用したカリキュラム編成の推進
- 小・中9年間を見通したカリキュラム編成の推進（中学校区内の小学校間の連携）

ぎふMIRAI'sチャンネル

- 新たなコンテンツの作成
- 今年度の番組のアーカイブ化

それぞれの充実により、
深い学びを実現する

ぎふMIRAI'sフィールドトリップ・出前授業

ぎふMIRAI's サポートーズ

- 新たな人材・機関の発掘
→ 様々な機関から情報を収集し、整理・集約する。

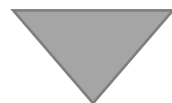
3. 今後の展開

2 アウトプットの場の充実

ぎふMIRAI'sライブラリ

○ 子どもたちのアウトプットの場の創出

- ・各校の学び（創作物・動画等）を発信し、共有（交流）する



- ・アウトプットする内容を考え、表現する力を育てる
- ・子どもたちの学びが社会とつながり、自分事になる→「生きる」につながる学び
- ・各校のカリキュラムのさらなる充実につながることを期待される

岐阜市を教材とした授業開発

- 各校ぎふMIRAI'sの実践を交流
- 教育課程研究協議会にて実践の交流

4. 論点整理

■本日は、主に以下の事項について、ご協議いただきたい

- ・ぎふMIRAI'sを推進するにあたり、
より深い学びを実現するために必要な取組や学び方